



市長随筆

Mayer Essay

世界文化遺産の登録に向けて

1月15・16日、文化庁の近藤誠一長官が市を訪問されました。

長崎県とともに世界文化遺産への登録を目ざしている「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産に入った、河浦町崎津集落の視察を目的とされた訪問でした。

崎津天主堂をはじめとしたまち並みのほか、ロザリオ館、キリシタン館などを視察されましたが、説明者の話に深くうなずかれながら、真摯に視察をされる長官のごように、確かな手ごたえを感じました。

視察後の記者会見でも、「崎津集落やキリシタンの歴史は、世界文化遺産入りする価値は十分にある。道のりは遠いが、前向きに確かな一歩を踏み出している」とのうれしいご意見をいただきました。

私も同行する中で、キリシタン文化の歴史・資産の重要性、崎津集落の持つすばらしいまち並みと雰囲気を見直し再認識しました。

いよいよ今夏には、国の文化審議会による審査・答申が行われ、ユネスコに推薦する世界文化遺産候補が決定します。世界文化遺産に登録されることは、天草の歴史・文化を価値付けするとともに、世界に発信し、交流人口の増加を図ることができる大きなチャンスです。

そのような意味からも、今年は、私たち市民にとりまして重要な年になります。市民の皆さんのご協力をいただきながら、職員一丸となり、世界文化遺産の登録に向けて、精一杯の努力をしていきたいと心を新たにしました。

天草市長 安田公寛

消費生活

配置薬について

家庭などに備えつけてある配置薬は、事業者からの預かり物です。しばらく訪問がないからといって、勝手に処分すると代金を請求されるなどトラブルになることがありますのでご注意ください。

また、いつもと違う事業者が訪問し、「権利を引き継いだ」などといって使用・処分した薬の代金を請求するという事例があります。事業者から請求がなかった期間しだいでは時効となっている可能性もありますので、まずは市消費生活センターへ相談してから回答されることをおすすめします。



【問い合わせ先】

天草市消費生活センター ☎ 26677

実践 エコ暮らしのECOセトラ

パソコンを使って二酸化炭素の排出量を知る

“環境家計簿”のご利用を！

市では、パソコンの表計算ソフトに電気やガス、水道などの使用量・料金を入力することで、二酸化炭素の排出量や推移を知ることができる「環境家計簿」を作成し、市のホームページに公開しています。

省エネや省資源など、環境に配慮した取り組みのひとつとして、ぜひご利用ください。



【問い合わせ先】

本庁・環境課 ☎ 21111内線1284



現在、市で推奨しているオリブの品種は①ミッシェン②マンザニコ③ルツカ④ネバディオ・ブラ川島の小豆島で広く栽培されているもので、日本のオリブ4大品種ともいわれています。それぞれの主な用途としては、①は油、新漬・塩蔵用、②は新漬・塩蔵用、③と④は油用に適していると考え、品種によって風味が異なります。

このほかにも、世界には1,000を超えるオリブの品種があるとされており、近年では国内でもさまざまな品種の苗が輸入されています。なお、オリブの植栽にかかる経費（苗木代、肥料代など）の2分の1を補助する制度もありますので、ぜひご利用ください。また、植栽にかかる各種の相談も受けていますので、お気軽にお尋ねください。

※詳しいことは、本庁（別館）農業振興課 ☎ 11111内線2585へお尋ねください。

あなただけのオリブオイルを楽しみませんか！

オリブの島づくり

たより

恐竜の島まるごと博物館
GEO PARKS JAPAN
天草御所浦ジオパーク

化石散策ロード

「化石散策ロード」は、御所浦島の北東部にある嵐口崎から外平へ通じる海岸側の道路と、以前に使われていた旧道を利用した約5kmの道です。この道の山側には、約9,800万年前の浅い海にたい積した御所浦層群烏帽子層と、江の口層と呼ばれる地層が露出。地層からは大型の巻貝をはじめ、二枚貝プテロトリゴニアなどの化石が発見されており、道路上に転がっている岩石にも、化石を見つけることができます。

また、道中にはこれらの地層や化石に関する解説看板を設置しています。

なお、工事など道路の状況により通行できない場合がありますので、事前に御所浦白亜紀資料館へお尋ねください。

▲転がっている岩石から化石を探す子どもたち

◀プテロトリゴニアの化石

【問い合わせ先】 御所浦白亜紀資料館 ☎ 2325